



Divi9 for Pro



iPad2でワンストップ！
簡単動画アルバム製作

D lis

目次

時折、加筆や修正をしながら、ユーザー様のお役に立てられますよう心掛けて参りますので、どうぞよろしく願いいたします。 尚、バージョンアップは2011年6月6日を目標にしております。

Divi9企画室 Dis

1. iPad2はカメラ付 カメラは動画向き
2. 動画編集アプリiMovie 説明無しで結構使える
3. D i v i 9 の for Pro とは 操作技能でなく、使う方の心意気？
4. iPad2発売を機にバージョンアップ これで動画を扱える
5. Y O U T U B E への動画アップ お気に入りをアルバムに
6. Y O U T U B E からの取込 確実に使える
7. カメラロールの画像と動画 とにかく簡単で便利
8. 属性URLやメモについて 使い方次第、でも、使わなくても良い
9. グループ・カテゴリー・キーワードについて パッと使える、選んで使える
10. フリーズした時 カメラロールからの動画取込時
11. 営業に活用する

1.iPad2はカメラ付

①板状本体の裏表にカメラが付いている為、写真やビデオ撮影ができるようになりました。



②撮影画面をタップするとズームスライダーが表示され、遠近調節できます。

③撮影画面をタップすると明るさが自動調整されます。

④ビデオ編集アプリ iMovieを活用することで、ワンストップで動画スナップ（作品）を作れる環境になりました。

①板状本体の裏表にカメラが付いている為、写真やビデオ撮影ができるようになりました。

②撮影画面をタップするとズームスライダーが表示され、遠近調節できます。

③撮影画面をタップすると明るさが自動調整されます。

④ビデオ編集アプリ iMovieを活用することで、ワンストップで動画スナップ（作品）を作れる環境になりました。

2.動画編集アプリiMovie

- ①iMovie をiPad2にインストールしましょう。
- ②とにかくいろいろタッチしたり、フィンガーアクションしている内に説明無しでもなんとかなる。とうなアプリです。
- ③いきなり使いながら覚えられるのが、iPadの良さではないでしょうか。
- ④解説書やウェブ情報から、会得することもあります。やはり、先に実際触れてみることをお勧めします。
- ⑤最初は写真を並べるだけでも、作品らしくなるのが楽しいです。
- ⑥BGMや効果音なども、オーディオ（音符アイコン）から選択して、タッチ操作だけで使えます。
(アーティストによっては、保護されて使用不可の楽曲があります。)

3. D i v i 9 の for Pro とは

①高度な操作知識を要する意味での「プロ向け」、ではありません！

むしろ今までデジタル情報機器に苦手意識を抱いていた方、パソコンアレルギーの方、説明書を見ると頭が痛くなる（これは小生）などの方々にお使い頂きたいアプリです。では、何でfor Pro`なのでしょう。

②さまざまな「技術や商品を提供するプロの方々向けに」、という意味合いで、for Proとしてあります。

操作するスキルが高いのと、プロ意識が高いというのは別です。趣味がプロの域に近い、ということも含めご活用頂きたいユーザー像への願望表現です。

③これは、当初のD i v i 9が、ヘアスタイリスト向けのヘアカタログ製作アプリ（for Beauty)からスタートし、後に汎用性を求めた経緯にも起因しています。

小生自身、美容師として零細店を営んでおりました。（過去形でもないのですが・・・）その中で、デジタル情報機器との関わりで、チェブラーシカではありませんが、説明書の段階でバッタリ倒れてしまう連続でした。というより、説明書を読まないうちにハードやソフトに触れてしまい、結果、放り投げてしまうことが多かったのです。こうした中で、インターフェースという言葉やアフォーダンスなんていう概念に、魅力を感じました。

④for Beautyと異なるところは、2分野、各3部門（共通名称8文字迄）の任意設定。属性する画像1枚とURL（1ヶ所）を付すことが可能です。

⑤iPad2の日本国内販売を機に、バージョンアップを行い、より便利で快適になりました。（改変部や新機能につきましては、他ページで紹介）

動画が簡単に取り込めることで、楽しさが広がりました。YouTubeの取込みだけでも動画カタログを作れてしまいます。ぜひ、体感頂きたい新機能です。

4. iPad2発売を機にバージョンアップ

気持ちは、改めて新発売！です。そのくらい改変させて頂きました。

①横長画像にも対応・・・当初の対象がヘアスタイル、ヘアデザインを主体としていた関係から、顔や人体、マニキュアのハンドなど、ポートレート（縦長）で統一しておりました。

②ところが、リリースしてからのご意見に、自動車やペットなど横長ニーズが顕著だった為、フレームを正方形にして、対象画像がフレームの両縦辺か両横辺の何れかに接触しているとレイアウトが完了するように改案しました。

③この方法により、1ページのレイアウトが2枚でも4枚でも、バランス良く収まります。

④そして、動画（ムービー）への対応です。カメラロールに格納された動画のサムネイルをページにレイアウトできます。

⑤iMovieで編集し、Y O U T U B E に登録した作品を、サムネイルで呼出すことも出来ます。

⑥以上の機能から、iPad2で動画アルバムがワンストップで簡単に作れるようになりました。

未熟な参考動画はこちら・・・ http://www.youtube.com/watch?v=P2_YQ8XuMG4&NR=1
(いずれ撮り直します)

⑦キーワード検索が、「AND」と「絞込み」の2種から選べるようになりました。

(例えば好きな音楽ならば、人名、楽器、ジャンル、年代などをキーワードにしてY o u T u b e アルバムを作ることが出来ます。キーワードの登録を工夫することで、思わぬ発見をすることもあるでしょう。)

5. YOUTUBEへの動画アップ

①iMovieから試してみましょう。

まずは動画素材ではなく、静止画像（デジカメ写真）を、並べてみましょう。

例えば http://www.youtube.com/watch?v=hmDoPt2MGU0&feature=channel_video_title （その内に代えます）

②その前に、YouTubeに登録してありますか？

Gmailと共に、登録されますことをお薦めします。無料のソフトやシステムは、いろいろと光と影があるので、多少のリスクは覚悟して、とにかく使って体感してみましょう。

③ここでは、なるべくiPad2`で完結させる方法を工夫

iPad2が、そのままアウトドアで使えるとも思われません。そこで、室内で使い倒すことを考えてみましょう。

本体で撮って～直ぐ見る。これほど快適な道具は、そうはありません。

後で消去すれば良いのですから、何でも撮って試してください。

④取材力を身につけたい

いくら機材を整え、スペックに満足したとしても、機動力を心掛けないことには始まりません。

いつでもパッと使えるように、常にiPad2が手の届くところにあることが大切ですね！

6. YOUTUBEからの取込

①関心のベストスリーは？

別段3つ迄にしなくても、キーワード検索が強化されましたので、いくつ関心事があっても構いません。

バージョンアップ後は、今までの「AND」検索だけでなく、「絞込み」が可能となります。

(参考) 初期モデルのiPadに、バージョンアップアプリを入れ、ジャズピアノページを作成(・・・の途中ですが)

YouTubeを3連にして、代表的なレコードジャケットを関連画像に、そしてURLは公式サイトやファンクラブ、レコード100選などのサイトへ

http://www.youtube.com/watch?v=lt_tY06kg4 (あくまで個人的一例として、ご参考まで)

②仕事と趣味は分けられる？

一般的には、別々でしょうね。ちゃんとけじめをつけて、メリハリをつける。大切なことです。しかし、境界線がハッキリしない方が、時折見受けられます。

むしろ、この境界ゾーンから、新しいお仕事や趣味が開拓されるかもしれません。

こうした可能性を、Divi9のユーザー様に期待し応援できるようなアプリに育てたいと思います。

③お気に入りアルバムを作ってみよう

画像と動画を双方気軽にレイアウトしていけるのは、楽しいことです。

3連の組合せと、関連画像とURL、これを1単位として、まとめてみましょう。

④あるテーマで収集してみましょう

アルバムを作りながら覚え、あれこれしているうちに、頭に入っていく。こうしたアルバム作りのプロセスが、実は大切だと思います。スクラップブックの感覚もよろしいかと思います。

7. カメラロールの画像と動画

8. 属性URLやメモについて

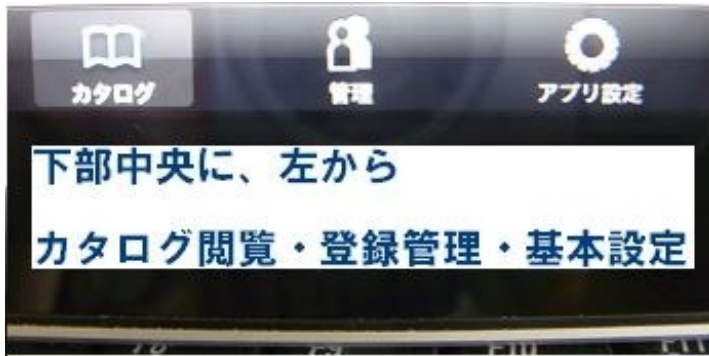
- ①メモは、キーボードから入力
- ②参考情報等をコピー&ペースト
- ③属性URLも、キーボードで？
- ④長いURLは、コピー&ペーストで



1. 関連サイトをタッチ
2. キーボードポップ
3. 予めコピーしたURLをペースト
4. URLが貼れました

9. グループ・カテゴリ・キーワードについて

①グループとカテゴリへの登録は、画面下部右端にある「アプリ設定」から行います。



②グループは2大別（各8文字以内とします）



③カテゴリは3部門（各8文字以内とします）



④キーワードへの登録は、画面下部中央にある「管理」から行います。

⑤予め登録済みのキーワードであれば、タッチして選択します。

⑥新しく追加する場合は、右上にあります「+」をタッチして、「キーワード」の表示部をタッチすると、

キーボードがポップされますので、入力して下さい。

⑦記入したら、右上の「保存」をタッチします。

⑧左上にある「キーワード選択」をタッチすると、上記⑤の画面となり、選択します。

⑨不用、あるいは未使用のキーワードを整理したい場合は、下部にある、「未使用のキーワードを削除」をタッチします。これにより、現在使用中のキーワードのみに整理されます。

10. フリーズした時

①アプリ製作側では、確認されなかったことですが、カメラロールからの動画取込の後、フリーズすることがありました。

②この現象が、固有のハード部に起因する問題なのか、あるいはソフト側の不都合があるのか、引き続き検証して参ります。

③さて、実際にフリーズしてしまった時は、以下の方法で試して頂きたいと思います。

1. ホームボタンを押して、再度アイコンから起動させる。
2. 他のアプリを起動してから、再度アイコンから起動させる。
3. カメラロールからビデオを選択した場合、「使用」を選択タッチする前に、1～2度その場でチェック再生させてから、作業を進める。
4. どうしてもフリーズしたままで復旧困難な場合は、アイコンを長押しして、×印をタッチしてソフトを削除し、インストールし直す。
5. さすがに、上記4. は勘弁して欲しい状態ですが、最悪、これが一番早い解決でしょう。
6. ユーザー様からすれば、対応不十分！となるでしょうが、万一の場合は、ぜひお試し頂きたくお願い申し上げます。

1.1. 営業に活用する

1. これからの営業に、動画を使ってみませんか？
2. ひとつの商材、ひとつのサービスに対し、3枠（画像、動画の単体及び組み合わせ）と関連画像、関連URLを1単位としてみましよう。
3. 構成や、アプローチの演出などを考えながら製作している内に、効果的な使い方に気づくことがあります。

営業向けの起承転結パターン例

